



田辺市で森林保全活動の実施を決定！

このたび、昨年11月にみなべIC～南紀田辺ICが開通した阪和自動車道をはじめ、西日本における高速道路の維持管理・建設・関連事業を推進する**西日本高速道路株式会社・西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社**が、**田辺市龍神村**において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「NEXCO西日本グループ つなぎの森」の活動は、それぞれ今後10～15年間にわたり広葉樹等を育林していく森林保全活動で、この森林保全活動の実施と併せ、地元田辺市の皆さんとの交流なども計画しており、都市と地方の交流による地域の活性化にも寄与するものと期待されます。

■「NEXCO西日本グループ つなぎの森」の概要

① 実施地の概要

田辺市龍神村甲斐ノ川の山林 約11ha（民有林）

② 実施計画

平成20年4月から5カ年計画で植栽（毎年2ha前後）を実施し、以降10年間（通算15年間）にわたり森林保全活動を行う。

- 植栽樹種及び本数

- ケヤキ、ヤマザクラ、イロハモミジ、カシ類等 約22,000本

- 植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、龍神村森林組合に委託する。

- 社員や社員の家族が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

■森林保全・管理に係る協定の調印式

平成20年3月19日（水）15：00～

- 場所：和歌山県庁本館3階 知事室

- 出席者：西日本高速道路株式会社 代表取締役会長、関西支社長
西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社 社長
田辺市副市長

- 龍神村森林組合 代表理事組合長
土地所有者 他

